

キャリアプラン入門Ⅱ(基礎ゼミナールⅡ)

2単位 (必修) 1年 (後期)

河原崎 貴光・准教授 / 社会創生学科, 平井 松午・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 将来の社会的・職業的自立を目指し、キャリアプラン、ライフプランに対する基本的な視点・展望を持つために必要な素養と社会的能力を養う。キャリア体験講座や適性把握演習を通じて自らの立ち位置ならびに適性を把握するとともに、学部・学科の教育理念を理解し基礎学力を養成するための準備を行う。

【授業概要】 前半のキャリアプランニング部分は、学部合同で講義される。キャリア体験講座を通じて学生個々に自らの職業観について考える。必要に応じてレポートが課せられる。次いで適性検査にもとづき、自らの適性を性格、言語、係数、総合の観点から診断・把握する。それらをもとに自らキャリアプランを作成する。さらにコンピテンシー(企業等で要求される能力・行動特性)について学ぶとともに、各自が必要なコンピテンシー項目を選定し、Web版キャリア学習ポートフォリオに登録する。後半部分は、小クラスに分かれ、ゼミナール形式で遂行される。将来の自立のために大学での学業面での充実を目指し、学科の理念を理解し、自らの社会力・基礎学力を養成するために何をすべきかを学ぶ。

【履修上の注意】 積極的に取り組み、主体的に行動するのが基礎ゼミです。

【到達目標】 誰もが将来、社会的・職業的自立をしなければならないことを認識し、そのための行動を始める。

【授業計画】

1. キャリアプラン体験講座 (1. 考え方)
2. キャリアプラン体験講座 (2. 事例紹介)
3. 適性把握演習 (性格・言語)
4. 適性把握演習 (計数・総合)
5. 自らのキャリアプラン・ライフプランを考える。
6. 各業種・職種のコンピテンシー
7. Web版ポートフォリオの設定
8. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 1
9. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 2
10. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 3
11. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 4
12. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 5
13. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 6
14. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 7

15. 芸術表現と関連させた各自の研究プレゼンテーション 8

16. 総括

【成績評価】 前半7回は、出席や(レポートの提出状況など)受講態度による。また、Web版キャリア学習ポートフォリオへの報告内容についても成績評価の対象となる。

【再試験】 なし。

【教科書】 特に指定しない。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218523>

【連絡先】

⇒ 河原崎 (tk@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL